

質問2 くちのにおいがきになります



答え

子どもの口臭の原因は、**むし歯**があったり、食べかすが長時間口の中に残っていたり、歯垢がたまっていることが多いです。特に生えかわり期には、抜けそうな乳歯のまわりや、抜けた歯のくぼみにブラシが当たると痛いため、そこを避ける結果、汚れがたまっていることがあります。このにおいを解消するには、優しくていねいにブラッシングすることと、むし歯の治療が基本です。**乳歯のむし歯は永久歯に影響します。放置しないで治療しましょう。**

歯肉炎が原因の臭いもあります。みがきクセがあつて、ある部分だけに歯垢がたまり、炎症を起こしていることがあります。歯肉の腫れや歯垢の付着を指摘された人は歯科医院で診察を受け、掃除をしてもらったり、みがき方の指導を受けたりすると良いでしょう。

また、唾液の量が減って**口が乾く**と口臭は強くなります。良くあるのは朝起きてすぐのお口において、歯・歯肉に異常がなくても感じられます。発熱時や緊張したときなども口が乾き、臭いが強くなります。うがいをしたり、お茶や水を飲んだりすれば治まる口臭（＝生理的口臭）は、あまり気にしなくてよいでしょう。

（*歯や口に問題がないのに臭うときは、鼻の病気が原因のことがあります。耳鼻科で診てもらいましょう。）

質問3 は歯のいろがきになります



答え

乳歯が青白色なのに対して永久歯は黄白色なので、生え替わると少し黄色っぽくなったように見えます。歯みがきをしても落ちない茶色い汚れは、食品等からの着色と考えられます。生えたての永久歯は表面がざらざらしていて着色しやすいのです。着色自体は病気ではありませんが、そこに歯垢が付きやすいため、歯科医院での除去をお勧めします。

歯石が付きやすい人もいます。歯質は年齢と共に変化していきます。**生え替わって3年間くらいが歯の質を決める重要な期間**です。強く美しい歯を育てる気持ちでケアしましょう。

うちかた お家の方へ

◇歯科健康診断の結果をお届けします。必ず**お子さんと一緒に見て、確認**して頂きますようお願いいたします。赤○は受診が必要な項目です。受診されましたら、結果を記入して学校にお届けください。
（*赤○がついていない、**青○のみのお知らせ票は学校にお返しいただく必要はありません**）

◇今は「受診の必要なし」でも歯の状態は日々変化します。特に子どものむし歯は進行が速いので、「おかしいな」と思われたら今回の結果に関わらず、早めにかかりつけの歯科医に相談なさってください。

◇問診票に書いていただいた質問等に対する校医のコメントや、子どもが健診中に受けた指導をメモ書きしています。**同じような内容で大勢から質問のあったこと**については、このおたよりをごらんください。

お願い：健康診断の日から今日までの間に乳歯が抜けたり、すでに治療を済まされたりした場合は、書類のためだけにわざわざ受診していただく必要はありません。お家の方がいきさつをメモ書きの上、学校にお届けくださいますようお願いいたします。